

別紙1 基礎審査の評価基準

基礎審査の項目	審査基準	主な対応様式番号
1. 事業計画	・ 実現可能な事業工程となっているとともに、事業条件が満たされていること	・ 事業計画全般に関する事項(B-1～B-2)、事業スケジュール表(H-1)
	・ 各種発生費用の項目及び算定方法に誤りがなく、市場価格と極端に乖離していないこと	・ 入札に関する書類(A-3～A-4)
	・ 提案価格が、基準価格を超過しておらず、最低制限価格を下回っていないこと	・ 入札に関する書類(A-3～A-4)
2. 設計関連業務	・ 要求水準を満たしていること	・ 設計関連業務に関する事項(C-1～C-5)、計画図面等提案書類(G-1～17)、事業スケジュール表(H-1)、基礎審査チェックシート(I-1)
3. 施工関連業務及び工事監理関連業務	・ 要求水準を満たしていること	・ 施工関連業務及び工事監理関連業務に関する事項(D-1～D-3)、計画図面等提案書類(G-1～17)、事業スケジュール表(H-1)、基礎審査チェックシート(I-1)

別紙2 加 点 審 査 の 評 価 基 準

加 点 審 査 の 項 目		評 価 の 方 向 性	配 点	主 な 対 応 様 式
Ⅰ. 事業内容に関する事項				
1. 事業計画全般に関する事項	(1) 業務遂行体制・セルフモニタリングの考え方	・適切な業務遂行体制の確立(町・学校との連携、スケジュール計画等) ・効率的・効果的なセルフモニタリング等の提案	(50)	50 業務遂行体制・セルフモニタリングの考え方(B-1)、事業スケジュール表(H-1)
	(2) リスク管理	・適切かつ効果的なリスク管理体制の構築 ・想定されるリスクに対する予防措置及び緩と措置の提案	(50)	50 リスク管理(B-2)、事業スケジュール表(H-1)
小 計			(100)	
2. 設計関連業務に関する事項	(1) 設計関連業務全般に係る基本的な事項	・設計業務における業務の進め方や町との打合せの考え方に関する提案 ・町の調整・検討に必要な期間も含めた適切な設計業務の業務スケジュールの提案	(50)	50 設計関連業務全般に係る基本的な事項(C-1)、事業スケジュール表(H-1)
	(2) 建築計画の考え方		(50)	250 建築計画の考え方(C-2)、計画図面等提案書類(G-1～17)
	① 配置計画・動線計画	・本事業の目的・施設整備のコンセプトを踏まえた全体計画の提案 ・周囲及び敷地内において、死角が少なく見通しが良い施設配置 ・教育活動を効率的・効果的に行うことができ、緊急時の避難がスムーズに行える動線計画 ・利用者等の安全性を確保する歩車分離の提案 ・適切なバリアフリー動線の確保 ・児童等の安全性を確保するセキュリティ区分の提案 ・地域開放部分と非開放部分のそれぞれの領域を明確化した施設配置及びゾーニングの提案	(50)	
	② 地域性・景観性・インクルーシブデザイン	・町の特色を取り入れた周辺環境との調和のとれた外観・内観デザインの提案 ・地形の特徴を活かした景観形成の提案 ・清掃しやすく維持管理しやすい施設に係る提案 ・耐候性のある外装材や、強度・耐久性のある内装材の提案 ・汎用品を利用し、交換性及び修理費用低減に係る提案 ・健康的な室内環境の確保に関する方策の提案 ・木材(三重県産材)を適切に採用した内装デザインの提案 ・インクルーシブデザインに配慮したさまざまな立場や特性を持つ人が使いやすい施設の提案 ・利便性に配慮した、親しみやすく認知しやすいサイン計画の提案	(50)	
	③ 施設計画(校舎、屋内運動場)	・本事業の目的・施設整備のコンセプトを踏まえた施設計画の提案 ・教育方法等の変化に伴う什器・備品の変更や学科改編等への対応可能な建築物の提案 ・施設整備費及び長期にわたる維持管理費を含むライフサイクルコストの低減に向けた提案(校舎) ・普通教室と共用部の繋がりが方において、多様な学びに繋がる工夫や提案 ・図書館やオープンスペースにおいて、創造的な学習空間の形成に繋がる工夫や提案 ・展示ギャラリー等において、地域コミュニティの醸成に繋がる工夫や提案 ・児童の日常生活の場としての良好な環境の確保、採光、通風、遮音等への配慮 ・各教科や各諸室が持つ特性や利用形態に応じて行った工夫や提案 ・管理の効率性を考慮した管理諸室等の適切な配置 ・全児童が安全かつ円滑に出入りできる動線や、セキュリティに配慮した共用部の計画(屋内運動場) ・児童の日常利用(授業や学校行事の利用等)及び地域開放それぞれを想定した適切な計画 ・校舎棟との一体的な利用ができるよう、配置や工夫 ・避難所利用への配慮	(100)	
	④ 施設計画(グラウンド、屋外施設、外構等)	・本事業の目的・施設整備のコンセプトを踏まえた施設計画の提案(グラウンド等) ・教職員による見通しなどの安全管理やセキュリティへの配慮 ・多様な利用方法を想定した計画 ・各学年の児童の体格差、活動内容の違いに配慮した、各エリアのゾーニングや工夫 ・グラウンドの造成計画や敷地の特性を踏まえたランドスケープデザイン ・児童の興味・関心を持続させる遊具の配置(屋外施設) ・大屋根(大庇)、日除け屋根(グラウンド)、東屋等の適切な計画 ・大屋根(大庇)は、スクールバスの乗降や待合スペースとして活用できる動線や設えの提案(外構) ・校門、植栽、駐車場・駐輪場、フェンス、外周道路等の適切な計画 ・適切な雨水の排水計画 ・可能な限り駐車台数を確保した効率的な駐車場計画	(50)	
	(3) 地球環境への配慮			50 地球環境への配慮(C-3)、計画図面等提案書類(G-1～17)
	① 環境保全・環境負荷低減	・環境負荷低減に資する施設計画・設備計画の提案 ・建物の長寿命化、ランニングコストの低減に資する施設計画の提案 ・本町が目指す「ゼロカーボンシティ」の実現に寄与するため、より性能の高い省エネルギー性の確保(ZEB Ready以上を取得する提案があった場合、A評価とする)	(25)	
	② 設備計画の考え方	・設備機器の更新・メンテナンス等を考慮した設備計画の提案 ・故障時、学校運営への影響が最小限となる提案 ・運用管理の効率性を高める設備計画の提案 ・汎用品を利用し、交換性及び修理費用低減に係る提案 ・将来の増築や設備容量の増強のための十分な容量の確保や予備スペースの確保等の提案	(25)	
	(4) 構造計画の考え方	・構造体の耐震安全性の確保 ・非構造部材・建築設備の耐震安全性の確保 ・地震発生時の被害軽減策の提案	(25)	25 構造計画の考え方(C-4)、計画図面等提案書類(G-1～17)
	(5) 防災計画の考え方	・災害に対する施設の安全性確保に関する提案 ・避難所利用を想定した動線・諸室・設備計画等の提案 ・平時の衝突安全性、落下防止等への配慮 ・防犯上有効な照明設備や警備システムに関する提案	(25)	25 防災計画の考え方(C-5)、計画図面等提案書類(G-1～17)
小 計			(400)	
3. 施工関連業務及び工事監理関連業務に関する事項	(1) 施工関連業務及び工事監理関連業務全般に係る事項			50 施工関連業務及び工事監理関連業務全般に係る事項(D-1)、事業スケジュール(H-1)
	① スケジュール管理	・具体的かつ的確なスケジュール計画の提案 ・工期遵守のための方策の提案	(25)	
	② コスト管理	・入札時点でのコスト積算精度に関する工夫 ・設計変更や物価変動等によるコスト増の発生を未然に防止・抑制するための管理手法や工夫 ・コスト削減のための提案	(25)	
	(2) 施工関連業務全般に係る事項			50 施工関連業務全般に係る事項(D-2)、計画図面等提案書類(G-1～17)
	① 施工期間中の安全性への配慮	・施工期間中の騒音・振動、悪臭、粉塵、交通渋滞等について、近隣住民の生活環境に与える影響を最小限に抑えるための工夫 ・施工期間中の近隣住民及び一般車両に対する安全対策	(25)	
	② 施工期間中の児童等の施設への愛着醸成への配慮	・児童等が本施設への愛着を持つことができるよう、施工期間中に児童等が参加することのできるイベント等の取組の提案	(25)	
	(3) 工事監理関連業務全般に係る事項	・工事監理業務を効果的に実施するための工夫(工事監理の留意点やポイント等)の提案 ・工事監理業務を着実に実施するための手順(工事着工から竣工までの工事監理の体制、フロー、町への報告方法等)に係る提案	(25)	25 工事監理関連業務全般に係る事項(D-3)、計画図面等提案書類(G-1～17)
小 計			(125)	
			625	
Ⅱ. 入札者独自の提案に関する事項				
地域社会・地域経済への貢献		・地域社会への貢献(設計・建設時の児童等・地域利用者の参画、災害発生時の対応等) ・地域経済への貢献(地元雇用、地元企業の参画等)	(100)	100 地域社会・地域経済への貢献(E-1)
小 計				100
Ⅲ. 整備コンセプトに関する事項				
整備コンセプトに関する事項	整備コンセプトに関する提案	・本事業の目的や基本計画を基に、児童や教職員、そこに集う人々にとって、「明日また行きたい」と思える学校・生き生きと輝く学校をめざし、5つの施設整備コンセプトに沿った提案がなされているか		75 整備コンセプトに関する提案(E-1)、計画図面等提案書類(G-1～17)
	① 個別最適な学びと協働的な学びを実現する学習環境の整備	・主体的・対話的で深い学びを可能とし、多様な学習形態に柔軟に対応できる空間となっているか ・ICT等の新たな学びの環境、一人ひとりの習熟度に合わせて最適化された学習環境となっているか	(15)	
	② 健やかな学習・生活空間の実現	・児童の笑顔と元気があふれ、心身ともに健康的に過ごせる生活空間となっているか ・多気町の豊かな自然を五感で感じられる学習空間となっているか	(15)	
	③ 地域や社会と連携・協働できる、共創空間の実現	・地域コミュニティと児童、教職員が連携・協働する交流拠点となっているか ・地域住民から親しまれ、地域全体で児童を育てる環境となっているか ・施設開放時の利便性、児童の安全性を両立する、地域の活動拠点となっているか	(15)	
	④ 安全・安心な施設の整備	・児童が安全・快適に過ごせる環境となっているか ・インクルーシブデザインの導入により、さまざまな立場や特性を持つ人が使いやすく、過ごしやすい環境となっているか ・頻発化・激甚化する自然災害に強く、地域住民にとっても安全・安心な拠点施設となっているか	(15)	
	⑤ 脱炭素社会の実現に貢献する持続可能な学習環境の整備	・環境教育の場として、環境配慮技術の効果が感じられる施設となっているか ・学びの変化や児童数の増減等にフレキシブルに対応できる、長く使いやすい施設となっているか ・再生可能エネルギーや省エネルギー技術を積極的に導入した施設となっているか	(15)	
小 計				75
合 計				800